

HIV・エイズとは？



潟永博之（がたなが ひろゆき）

国立国際医療研究センター

エイズ治療・研究開発センター（ACC）センター長

東京大学医学部医学科卒業。2002 年から国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター（ACC）。2023 年 4 月 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター（ACC）センター長。



照屋勝治（てるや かつじ）

国立国際医療研究センター

エイズ治療・研究開発センター（ACC）臨床研究開発部長

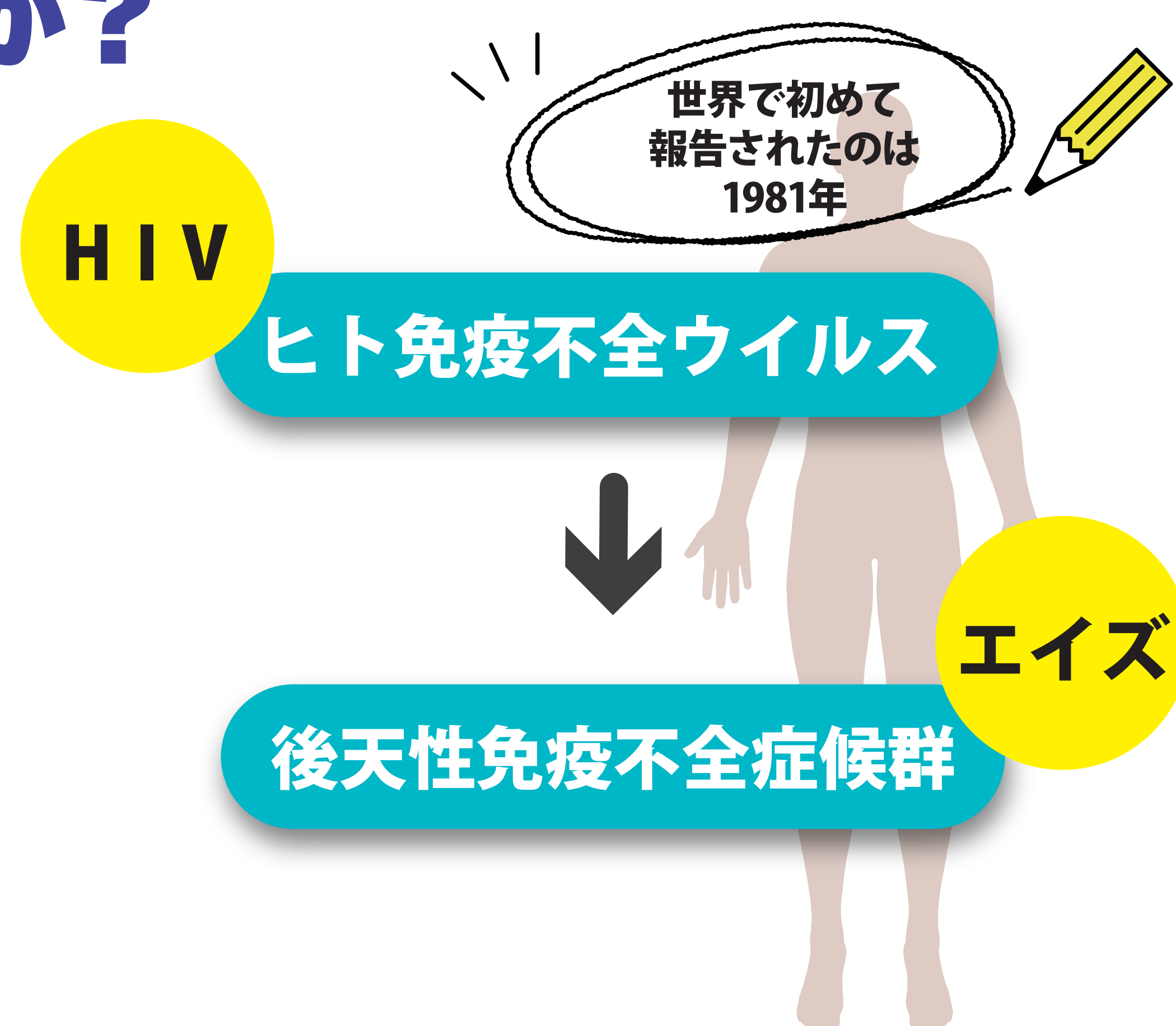
琉球大学医学部卒業。1998 年から国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター（ACC）。2023 年 4 月 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター（ACC）臨床研究開発部長。

写真：新聞雅士（photographer）

Q1 HIV とエイズは、どう違うのですか？

HIV は感染性のウイルスの名前で、「ヒト免疫不全ウイルス」のこと。HIV に感染すると、徐々に免疫低下が進み、普通の人が簡単にはかからないような病原体による「日和見感染症」などを発症する免疫不全状態をエイズ（後天性免疫不全症候群）と呼びます。つまり HIV とエイズは、治療の段階が違うけれど同じ病気のことなのです。

HIV は、一般的な感染症に比べて 4～10 年ほどの長い潜伏期間があることが特徴です。症状が出ないまま、ゆっくりと進行します。治療せずに進行した場合、エイズ発病率はほぼ 100% です。HIV 感染を予防すること、エイズ発症前に治療することが重要です。



Q2 どのように感染しますか？ どうすれば予防できますか？

主な感染経路

性的感染

血液感染

母子感染

最も多いのは、HIV 感染者との性行為による感染です。感染者の 8 割以上が性的感染と言われています。不特定多数の人との性行為を避け、性的接触の際にコンドームを使用することで予防できます。

各製剤の注射の回し打ちなどの注射器具の共有や、医療現場の針刺し事故などによる血液感染もあります。注射器具などの取り扱いを注意することで予防できます。

また、HIV に感染している母親の妊娠中や出産時に赤ちゃんに感染する可能性があります。母乳にも HIV が含まれるため、授乳も感染経路になります。妊娠中から薬を飲み適切な対策をとることで赤ちゃんへ感染を防ぐことができます。